

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	～災害対策～ 当施設は、老人保健施設と併設しており、夜間も、職員が1人きりになる事がなく、協力し合える環境にある。また、スプリンクラーや防災設備なども万全の体制にあり。その点から、職員一人一人の危機管理意識にやや欠ける部分がある為、意識の向上を図る。	職員全員が、いざという時に、優先順位を考え対応することができるように災害時の対応を確実に習得できる。 (現在、消防署立会いのもと、年2回の防災訓練を施行している。)	①勉強会の開催 ②利用者の身体的変化のあるごとに、避難方法の見直し (夜間、一人の時を想定して) ③防災訓練の続行	12ヶ月
2	19	ケア・ガーデンでの利用者さんの生活に対し、ご家族から、いつも感謝の言葉をいただけるが、御希望としての声は少ない。些細なことでも、気軽に話していただけるような環境に欠けているのではないか。	ご家族皆様が、ホームに訪問する事を楽しみにされるような環境にする	①積極的に家族とのコミュニケーション ②利用者の状況を細かく伝え、利用者さんの様子を知っていただく(手紙や電話も含め)事で、何でも言いやすい環境を作る	12ヶ月
3	26	職員皆が利用者変化を視野に入れながら、対応の見直しができるようになることが課題	・ケアプランに沿った対応を行える ・アセスメント力を高める	①職員一人ひとりがアセスメントシートを記入 ②毎日のミーティングを開催	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。